



みんなのできる 地球温暖化防止活動

— トランプさんの言動を監視する!! —

福島県地球温暖化防止活動推進センター

事務局長 鈴木和隆

(特定非営利活動法人つくしまNPOネットワーク)

■トランプさんとは？

トランプさんとは、もちろん実業家で第45代（2017年～2021年）、47代（2025年～）のドナルド・ジョン・トランプ米大統領のことです。2017年に、「パリ協定はアメリカ経済に不利益」として離脱を表明し、2020年11月に正式に離脱しましたが、第46代大統領のバイデンさんが復帰させました。しかし、トランプさんは2025年1月20日にふたたび大統領に就任すると、真っ先に気候変動問題に関する国際的な枠組みであるパリ協定から再離脱する大統領令に署名したのです。

■世界気象機関（WMO）

国連の専門機関であるWMOのホームページを、日本語に翻訳し閲覧することができます。10月16日に、『WMO温室効果ガス速報（第21号）』が公表されました。WMOは、世界規模の観測ネットワーク「地球大気観測（GAW）」の観測と最新の分析から、主要な

※マークは県の地球環境保全のキャラクターです

温室効果ガスの二酸化炭素の濃度が、2024年に前例のない423・9±0・2ppmという高い値を示したと警鐘を鳴らします。ホームページにはキーマッセージ（最も伝えたいこと）が4つ掲載されています。その一つは、温暖化防止などの行動を起こすには監視の強化が必要です、とあります。監視とは、「モニタリング」のことです。

■「ドリル・ベイビー・ドリル（掘って掘って掘りまくれ）」

トランプさんは選挙期間中に、石油、石炭、シェールガスなどを掘りまくれと絶叫しました。9月23日の国連演説では、国連の様々な予測をでっち上げと言い、「史上最大の詐欺だ」と言い放ちました。地球温暖化懐疑論者なのです。発言による「口撃」だけではなく、アメリカ海洋大気庁（NOAA）や環境保護庁（EPA）の予算や人員を減らしています。モニタリングに不可欠な観測の継続や、これまでの観測データの管理が危ういのです。

■みんなのできる地球温暖化防止活動

トランプさんは、ゴルフが大好きです。世界中にくつものゴルフ場を経営する「ディール（取引）」志向の実業家です。「地球温暖化が進むと好きなゴルフができなくなるよ」と説得するのはどうでしょう。海沿いのゴルフ場の資産価値は減ります。トランプさん説得の「フック（とっかかり）」です。

(Web) <http://fukushima-ondankaboushi.org/>